

ニューノーマル時代に
新たな「驚き」を求めて
亀山郁夫



谷口ジロー『ふらり。』© PAPIER

ごあいさつ

ニューノーマル時代に
新たな「驚き」を求めて



世田谷文学館館長
亀山 郁夫

私たちの世田谷文学館(愛称「セタブン」)は、IT革命元年とされる1995年の4月にオープンしました。以来25年間、数々の魅力あふれる企画を催し、地域の皆さまがじかに「文学を体験できる空間」の充実に努めてまいりました。「セタブン」の魅力は、何よりもその、ジャンル横断的な多様性にあります。ジャンル横断的とは、世代横断的という意味を含みます。文学を含めたどのような芸術ジャンルも、もはや自明性の上に胡坐をかくことはできません。つねに「驚き」の創造を念頭に置きながら、時代の先を見つめていく想像力が不可欠です。と同時に、長い時間をかけて蓄積された伝統の再発見という姿勢も怠ってはなりません。文学の創造、文学の伝統は、一朝一夕で成り立つものではないからです。そうした精神にのっとりながら、「セタブン」はこれまで、わが国の近代文学の歴史に足跡を残した文人たちの世界や、現代のアートシーンにおける新たな展開に怠りなく注意を向けてきました。

他方、「セタブン」をとりまく状況はいまや大きく変化し、いくつもの課題を突きつけられています。第一にそれは、ニューノーマル時代、すなわちコロナ禍との「共生」という時代の宿命に関わる課題です。ご存じのように、今回のコロナ禍は、地球レベルで文化の発信と受容のあり方を一変させました。端的に、リアルな対面型からバーチャルなオンライン型への移行です。コロナ禍の終息後、旧来の対面型コミュニケーションがどこまで回復するのかが判断を許さないうところですが、一つだけ確実に言えること、それは、オンライン型コミュニケーションは、いわば不可逆的な流れであり、今後ますます進化・発展の一途をたどるだろうということ。そうはいえ、文学の営みそのものにとつて「リアル」の意味が変わることはありません。人間の精神や心のありようを「リアル」「バーチャル」の二分法で片付けることはできないからです。リアル対面、バーチャルオンラインという図式も成り立ちません。そのような信念のもと、

私が今、「セタブン」の未来に抱いている夢は、一つです。時代の流れであるICT技術の進化をしつかり受け止め、セタブンと地域の皆さまを「対面」と「オンライン」のダブルトラックによって結ぶことです。果たして、それはどのようにして可能となるでしょうか。

今回更新されたウェブサイトをご覧いただければおわかりの通り、「セタブン」はすでにその実現のための第一歩を踏み出しています。「じっくり読みたい本3冊」や「ムットーニのからくり劇場」などの企画は、きつと多くの方々のお気に召しているにちがいありません。オンラインは、どこにあつても、いつでも気楽に帰ってくるのできる広場です。また、企画展、コレクション展とはべつに、個人のささやかな夢を述べさせていただくなら、文学と芸術の異なるジャンル間の交流を、このダブルトラックによるイベント等とおして前進させてい

いと願っています。とくに若い世代の人々の文学に対する関心を広く掘り起こしていくためには、音楽、美術、映画、アニメさらには自然科

学といった異なるジャンルとのコラボレーションが必要となるでしょう。時代は、日々刻々と変容を重ねています。そして、私たちの夢もまた変化していきます。しかし「文学」のもつ本来の魅力を伝え、新しい時代に適合した新しい可能性を探りあてていく

は、何はさておき、皆さまのフレッシュなアイデアや建設的なご意見が欠かせません。私自身、文学の新たな「リアル」を求め、皆さまとともに、次世代に向けて、「セタブン」の新たな道を探っていきたくと心から念じています。

*令和3年4月1日、亀山郁夫新館長着任と同時に、菅野昭正前館長は名誉館長に就任いたしました。

企画展のご紹介

描くひと 谷口ジロー展

2021年10月16日(土)~2022年2月27日(日)
混雑時入場制限あり



「坊っちゃん」の時代 ©PAPIER



神々の山嶺 ©PAPIER

日本はもとより海外でも多くの読者を持つ漫画家・谷口ジロー(1947-2017)の作品世界を、貴重な自筆原画など約300点で紹介する大規模企画展です。緻密な作画、構成によって描き出されるその作品は、谷口ならではの世界、時空間に読者を惹きこむ力に満ち、深い読後感を残すことでも知られています。海外では大人の読者に堪える芸術として高い評価を受け、フランスのルーヴル美術館からもオリジナル作品を委嘱されています。

世界で認められる日本のマンガ文化の中でも、その成熟を象徴する存在として挙げられる谷口ジロー作品の魅力は是非ご堪能ください。

■プロフィール

アシスタント生活を経て1975年『遠い声』で第14回ビッグコミック賞佳作を受賞。以降、『犬を飼う』(第37回小学館漫画賞審査委員特別賞・1992)、『坊っちゃん』の時代』(第22回日本漫画家協会賞優秀賞・1993、第2回手塚治虫文化賞マンガ大賞・1998)、『遙かな町へ』(第3回文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞・1999)、『父の暦』(アングレーム国際漫画フェスティバル審査員賞・2001)、『神々の山嶺』(第5回文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞・2001)など数々の賞を受賞。2011年、フランス芸術文化勲章シュヴァリエ章を受章し、ルーヴル美術館やルイ・ヴィトン等との企画を手がけた。近年では『孤独のグルメ』(2012)、『事件屋稼業』(2013)、『歩くひと』(2020)のテレビドラマ化とともに、海外では『遙かな町へ』(2010)の映画化、『晴れゆく空』(2017)のテレビドラマ化、『神々の山嶺』(2021)のアニメ化など、国内外問わず多数の作品が映像化されている。

*観覧料や開館時間等の施設ご利用情報は、8頁をご覧ください

資料受贈報告

2021年1月14日~10月7日

▼伊勢功治様 伊藤敷様 井上ユリ様 大沢綾子様 清嶋静恵様 斎藤智子様 鶴田武志様 野本瑠美様 船木柘生様 舟越家様 渡辺喜一郎様

▼青森県近代文学館 赤磐市教育委員会 阿部知二研究会 伊豆文学フェスティバル実行委員会 井上靖記念館 茨木市立川端康成文学館 射水市大島絵本館 いわき市教育文化事業団 いわき市勿来閣文学歴史館 いわき市立草野心平記念文学館 うらわ美術館 大阪国際児童文学振興財団 岡崎市美術博物館 おのみち林芙美子顕彰会 賀川豊彦記念松沢資料館 学習院大学史料館 柏書房 神奈川近代文学館 神奈川県立近代美術館 金沢文化振興財団 紙の博物館 川崎市市民ミュージアム 菊池寛記念館 北九州市立文学館 北九州市立松本清張記念館 京都工芸繊維大学・美術工芸資料館 京都・大学ミュージアム連携 クマヒラ 黒澤明研究会 群馬県立土屋文明記念文学館 慶應義塾大学アート・センター 江東区芭蕉記念館 こおりやま文学の森資料館 國學院大学博物館学術研究 男 国文学研究資料館 国民みらい出版 越谷市立図書館野口富士サトエ記念21世紀美術館 サントリー美術館 三人社 四季派学会 実践女子大学・博物館学課程 司馬遼太郎記念館 勝央美術文学館 祥伝社 白百合女子大学言語・文学研究センター 新宿区立漱石山房記念館 杉並区立郷土博物館 杉並区立郷土博物館分館 仙台文学館 節のふるさと文化財団 多摩美術大学 多摩美術大学芸術人類学研究所 多摩六都科学館 田山花袋記念文学館 調布市立武者小路実篤記念館 鶴岡市立藤沢周平記念館 都留市博物館「ミュージアム都留」 東京大学駒場博物館 東京都江戸東京博物館 東京都教育庁地域教育支援部 徳島県立文学書道館 徳間書店 豊島区文化デザイン課 富山県芸術文化協会 中原中也記念館 新美南吉記念館 日本歌人クラブ 日本現代詩歌文学館 沼津市芹沢光治良記念館 練馬区立美術館 野田宇太郎文学資料館 野村胡堂・あらえびす記念館 俳人協会 林芙美子記念館の会・さくらの会 飯能市教育委員会生涯学習スポーツ部 姫路文学館 ふくやま文学館 藤枝市街道・文化課 文京区立森鷗外記念館 文京ふるさと歴史館 勉誠出版 北海道立文学館 北方文学研究会 前橋文学館 松山市立子規記念博物館 函館の分教場保存会 三鷹市美術ギャラリー 武蔵野美術大学美術館・図書館 室生犀星記念館 山梨県立文学館 やまなし文学賞実行委員会 横光利一文学会 立教学院展示館 立教大学江戸川乱歩記念大衆文化研究センター 吉村昭記念文学館 和田誠事務所

▼「海」「海紅」「街道」「経堂雑記」「空想カフェ」「くさくさ」「九品仏川柳会句会報」群系「原型富士」「鴻」「心の花」「さつき」「春耕」「抒情文芸」「詩霊」「川柳研究」「双鷲」「蠟」「短歌人」「地中海」「となりあふ」「飛火」「風」「フチ★モンド」「葡萄」「文藝軌道」「文章歩道」「焰」「窓」「ランブル」「りんごの木」「暦日」(五十首順・団体名敬称略)

令和2年度は、新型コロナウイルス対策により、当初計画の大幅な変更を余儀なくされたが、スケジュールの抜本的な見直しと、出張展示事業の継続により利用者総数16万人を超えることができた。

企画展示「安野モヨコ展 ANNORMAL」は、当初4月開催予定だったが、緊急事態宣言が明け、館内の受け入れ体制を整えた7月からの開催となった。事前予約制を導入し、会場内は密にならない観覧者数を設定し、検温・消毒を徹底した運営を行った。本来ならば全国各地からお越しいただいたであろうファンの方々も東京を訪れることが困難な状況にあり、想定した来館者数には達しなかったが、この状況下に1万人を超える来館者をお迎えすることができたことは喜ばしい。

10月開催の「没後10年 井上ひさし展—希望へ橋渡しする人」は奇跡的に状況が好転していた時期でもあり、通常運営に戻しての開催を試みた。文学展は比較的ゆとりご覧いただける来場者数のため、空間設計に留意しながら、文字投影など、ディスプレイを確保してじっくり作品を鑑賞できる仕掛けを施すことで好評を得た。

「あしたのために あしたのジョー!展」は当初、東京2020大会の関連企画として準備をしていたが、翌年の実施を見据えて、会期を2021年1月開催に変更した。スポーツ漫画の金字塔である本作の直筆原稿を間近でご覧いただくことに徹した本展は、原作者と漫画家の文字どおりの死闘により生み出された作品の迫力をストレートに伝え、世代を問わず多くの方に感動をお届けすることができた。また「安野モヨコ展」「あしたのジョー!展」は会場写真撮影可としたことも好評だった。

コレクション展は、開館以来高い人気を誇る「ムットーニのからくり劇場」と、作品の題材となっている作家の資料によるコラボレーション展示を行った。からくり劇場の鑑賞で人数制限を行う必要があり、事前予約制を取り入れての運営となった。

資料収集・整理事業では、10万点を超える収蔵品から主要なコレクションをひろく情報提供すべく準備を行い、オンライン検索を本格稼働した。第一弾は、森鷗外関連資料を公開し、次年度に向けて、植草基一関連資料を準備することができた。

教育普及事業については、当館の基幹事業である「どこでも文学館」の出張展示を例年どおり実施した。当初は区内施設の閉館時期などもあって活動が厳しかったが、下半期は依頼が増え、44会場年間利用者数11万人を超えた。「いつでもどこでもだれでも」をモットーに活動してきた本事業は、どんな状況においても強くたくましい事業に成長していったといえる。さらに新規の展示キット「井上ひさしふかいことをゆかひに」水丸さんが「たんとん」を製作し、今後の活動に向けて強化を図った。ワークショップはリアルでの実施が困難となり、急遽、オンラインを検討し、可能な限り実施した。本来ならば空間を共有して実施することが前提であったプログラムでも、オンラインによる新しい効果も生まれ、子育てや介護などで外出が難しい方など、参加者の幅を広げることができた。また、密の状態を避けながら、少人数の小説ワークショップを当館会場で実施し、リアルとオンラインを組み合わせた、多彩なプログラムを実現できた。

その他、1階ロビーでは6月から翌年3月まで、区内図書館との共同企画「馬のライブラリー」を開催した。東京2020大会で世田谷が馬術競技の開催地となったことを記念して、区内図書館職員の方々のコメント付き推薦図書を紹介した。図書館との連携で文学館ならではの企画が実現し、今後も続けていきたい試みとなった。

広報活動では、度重なるスケジュール変更に対応しづらい印刷物は限られたものになる一方、長年の課題であったホームページのリニューアル(本格稼働は令和3年度に着手することができた。各界で活躍する方々がテーマごとに選書していただく「本と輪 この3冊」ライブラリーにて平成29年より実施)を、ホームページ上で公開するなど、新たなコンテンツも取り入れた。また、当館はSNSを活用した情報発信を積極的に行っており、特にツイッターのフォロワーが急増している。多彩なツールを活用して、世田谷文学館と利用者をきめ細かくつなぐ取組みに、今後も力を尽くしていく。

TOPICS

企画展 展示風景



あしたのために あしたのジョー!展 2021年1月16日～3月31日
*新型コロナウイルス感染拡大防止のため予定会期を変更(当初7月11日～9月22日)



安野モヨコ展 ANNORMAL 2020年7月1日～9月22日
*新型コロナウイルス感染拡大防止のため予定会期を変更(当初4月25日～6月28日)



安野モヨコ展 ANNORMAL 2020年7月1日～9月22日
*新型コロナウイルス感染拡大防止のため予定会期を変更(当初4月25日～6月28日)

コレクション展 展示風景



一綴じられた時間の物語—ムットーニのからくり文学館 2020年7月7日～2021年3月31日
*新型コロナウイルス感染拡大防止のため予定会期を変更(当初4月25日～9月22日)



あしたのために あしたのジョー!展



没後10年 井上ひさし展—希望へ橋渡しする人



没後10年 井上ひさし展—希望へ橋渡しする人 2020年10月10日～12月6日



第39回 世田谷の書展 2021年1月5～11日

2020(令和2)年度
事業一覧

| 1 展覧会 | | | | | |
|--|--|-----|----------|-----------|--------|
| 展覧会名 | 会期 | 日数 | 一般観覧料(円) | 観覧者数(人) | |
| ●コレクション展 | | | | | |
| 一綴じられた時間の物語— ムットーニのからくり文学館 | 7/7～3/31【臨時休館(3/31～5/31のため会期を 変更)】(計画会期4/25～9/22) | 218 | 200 | 2,471 | |
| ●企画展 | | | | | |
| 安野モヨコ展 ANNORMAL | 7/1～9/22【臨時休館(3/31～5/31のため会期を 変更)】(計画会期4/25～6/28) | 73 | 800 | 10,003 | |
| 没後10年 井上ひさし展 —希望へ橋渡しする人 | 10/10～12/6 | 50 | 800 | 4,496 | |
| あしたのために あしたのジョー! 展 —情熱的にあすを生き抜くために— | 1/16～3/31【オリンピックが延期となったため会期 を変更】(計画会期7/11～9/22) | 64 | 800 | 7,987 | |
| 第39回 世田谷の書展 | 1/5～1/11 | 7 | 無料 | 456 | |
| | | | | 展覧会観覧者数合計 | 25,413 |

2-1 普及事業:どこでも文学館(出張展示)

| ●展覧会名(無料) | 開催日 | 観覧者数 (人) |
|------------------------------|-----------------|-------------|
| ●「新 宮沢賢治幻想紀行」展 | | |
| 群馬県川場村・なかのビレッジ | 4/1-6/23 | 77 |
| 群馬県川場村・ふじやまビレッジ | 4/1-6/23 | 202 |
| 太子堂小学校 | 9/4-10/2 | 404 |
| 八幡山小学校 | 10/15-11/4 | 477 |
| 山野小学校 | 11/13-12/2 | 1,179 |
| 梅丘図書館 | 12/17-2021/2/18 | 13,000 |
| ●「セタブン人生相談-あなたのための人生処方箋」展 | | |
| 群馬県川場村・ふじやまビレッジ | 4/1-2021/3/31 | 7,724 |
| 梅丘図書館 | 7/31-10/14 | 20,000 |
| ●「大竹英洋 生命を与える大地」展 | | |
| 世田谷文学館・文学サロン | 6/2-9/22 | 4,405 |
| 池之上小学校 | 10/12-11/10 | 314 |
| 芦花小学校 | 11/12-12/15 | 1,027 |
| 中央区・教文館ナルニア国 | 2021/1/8-2/28 | 2,170 |
| ●「原田治 OSAMU'S MOTHER GOOSE」展 | | |
| 奥沢区民センター | 6/12-8/3 | 2,345 |
| 八幡小学校 | 9/1-9/29 | 326 |
| 千歳中学校 | 10/2-11/6 | 695 |
| 群馬県川場村・ふじやまビレッジ | 11/28-2021/3/31 | 3,596 |
| ●「北杜夫 どくとるマンボウ昆虫展」 | | |
| 群馬県川場村・なかのビレッジ | 6/25-11/26 | 1,992 |
| ●「SF入門 Vol.2 星 新一」展 | | |
| 群馬県川場村・ふじやまビレッジ | 6/25-11/26 | 3,940 |
| 梅丘図書館 | 12/10-2021/3/31 | 26,000 |
| ●「大竹英洋 北の森 ノースウッズの世界」展 | | |
| コミュニティカフェ ななつこ | 7/25-9/2 | 980 |
| 奥沢区民センター | 9/4-10/7 | 2,428 |
| 岡山県・西栗倉中学校 | 11/13-11/26 | 60 |
| 岡山県・あわくら図書館 | 11/21-12/13 | 354 |
| 千葉県・ギャラリー Ten-Sen | 2021/1/9-2/28 | 350 |
| ●「宮西達也と子どもたち」展 | | |
| 奥沢区民センター | 8/4-9/3 | 1,791 |
| 八幡山小学校 | 11/5-12/17 | 477 |
| 芦花保育園 | 2021/1/6-1/28 | 113 |
| 八幡山幼稚園 | 2021/2/2-2/24 | 81 |
| ●「SF入門 Vol.1 星新一」展 | | |
| 千歳中学校 | 9/7-10/1 | 695 |
| 京西小学校 | 10/2-11/6 | 752 |
| 池之上小学校 | 11/11-12/18 | 314 |
| 粕谷区民センター | 2021/1/26-2/26 | 1,881 |
| ●「赤毛のアン プリンセス・エドワード島への旅」展 | | |
| 玉川中学校 | 9/14-10/22 | 326 |
| 太子堂小学校 | 11/6-12/1 | 404 |
| ●「アルプスの少女ハイジ」展 | | |
| 祖師谷小学校 | 10/9-10/23 | 691 |
| ●「井上ひさし ふかいことをゆかいに」展 | | |
| 世田谷文学館・文学サロン | 10/10-12/6 | 827 |
| 奥沢区民センター | 2021/1/19-3/1 | 2,252 |
| ●「水上勉のハローワーク」展 | | |
| 梅丘図書館 | 10/16-12/16 | 15,000 |
| ●「中高生のための寺山修司のススメ」展 | | |
| 松沢中学校 | 11/18-12/9 | 339 |
| 世田谷文学館・文学サロン | 2021/1/16-3/31 | 831 |
| 梅丘図書館 | 2021/2/19-3/31 | 10,000 |
| ●「山へ! to the mountains」展 | | |
| 群馬県川場村・なかのビレッジ | 11/28-2021/3/31 | 1,087 |
| | | 合計 131,906 |

2-2 普及事業:どこでも文学館(ワークショップ)ほか

| 内容(無料) | 開催日 | 参加者数(人) |
|---|-------------|---------|
| オンライン〈ほんとうとわ〉哲学カフェ(テーマ:宮沢賢治「雨ニモマケズ」) 講師:幡野雄一(NPO法人こども哲学おとな哲学アードコーダ) | 7/26 | 12 |
| オンライン講演会「お家から行く世界探検!」 講師:高橋大輔(探検家) | 8/10 | 63 |
| オンラインワークショップ「pipioといっしょにおはなしと工作のじかん」(森の動物リースづくり) 講師:pipio(武本佳奈絵、平澤朋子) | 8/23 | 38 |
| オンライン〈ほんとうとわ〉哲学カフェ(テーマ:新美南吉「デンデンムシノカナシミ」) 講師:幡野雄一(NPO法人こども哲学おとな哲学アードコーダ) | 9/26 | 7 |
| 「だれでも小説家」～ショートショートを書こう～ 講師:荒井蘭(作家) | 10/17,18,24 | 38 |
| 「大竹英洋講演会+出張展示」 講師:大竹英洋(写真家) | 11/16 | 181 |
| 〈ほんとうとわ〉哲学カフェ(テーマ:井上ひさし「握手」) 講師:幡野雄一(NPO法人こども哲学おとな哲学アードコーダ) | 11/29 | 12 |
| オンラインワークショップ「ことばとからだ」～ダンスでつながろう～ 講師:日本女子体育大学ダンス・プロデュース研究部(顧問:松澤慶信) | 12/13 | 13 |
| オンラインワークショップ「pipioといっしょにおはなしと工作のじかん」(雪の結晶コマづくり) 講師:pipio(武本佳奈絵、平澤朋子) | 2/28 | 36 |
| オンライン「哲学カフェ」(テーマ:グリム兄弟「星の銀貨」) 講師:井尻貴子(NPO法人こども哲学おとな哲学アードコーダ) | 3/6 | 10 |
| ワン・ミニット・ムービーをつくらう! 講師:本田友美(教育と探求社)、北阪昌人(脚本家)※YouTubeチャンネルにて配信 | — | — |
| その他(中学生職場見学等) | | 53 |
| | | 合計 463 |

3 ライブラリー・講義室等

| 施設 | 利用者数(人) |
|----------------|---------|
| ライブラリー〈ほんとうとわ〉 | 5,302 |
| 講義室 | 481 |
| くつろぎスペース | 2,055 |

4 文学資料収集・保管(点数)

| | |
|-----------------|---------|
| 令和2年度末日現在の収蔵品点数 | 100,680 |
| 特別観覧件数(撮影点数) | 34 |
| 収蔵資料貸付 | 39 |

5 刊行物

| タイトル | 判型/頁数 | 頒価(円) |
|---|---------------|------------|
| ●世田谷文学館ニュース | | |
| 第75号8月 | A4/12 | 無料 |
| 館長の作家対談:亀山郁夫(ロシア文学者)/ 巻頭エッセイ 菅野昭正「不安と恐怖の日々の中で —ベストの回顧—」 | | |
| 第76号1月 | A4/12 | 無料 |
| 館長の作家対談:俵万智(歌人)/2019年度事業報告 | | |
| 第77号3月 | A4/12 | 無料 |
| 館長の作家対談:島田雅彦(小説家)/ コロナ禍の教育普及事業について | | |
| ●展覧会図録 | | |
| 「安野モヨコ展 ANNORMAL」(小学館発行) | 185×257mm/304 | 2,970円(税込) |
| 「没後10年 井上ひさし展」図録 | 150×210mm/112 | 1,400円(税込) |
| 「あしたのために あしたのジョー! 展」図録 | 150×210mm/34 | 1,100円(税込) |
| ●その他 | | |
| どこでも文学館報告書2020 | B2(4ツ折)/1 | 無料 |
| 本と輪 この3冊 volume8 | A4(3ツ折)/1 | 無料 |
| 本と輪 この3冊 volume9 | A3(6ツ折)/1 | 無料 |

6 年間利用者数

| | |
|--|---------|
| | 165,620 |
|--|---------|

*2020(令和2)年度 助成・協賛

[助成] 芸術文化振興基金/文化庁 地域と共働した博物館創造活動支援事業

教育普及事業



オンラインワークショップ「ことばとからだ」～ダンスでつながろう～
講師:日本女子体育大学ダンス・プロデュース研究部(顧問:松澤慶信)
12月13日



「だれでも小説家」～ショートショートを書こう～
講師:荒井蘭(作家) 10月17-18-24日

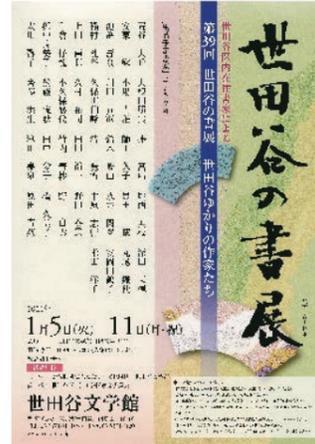


オンラインワークショップ「pipioといっしょにおはなしと工作のじかん」(森の動物リースづくり)
講師:pipio(武本佳奈絵、平澤朋子) 8月23日



オンライン講演会「お家から行く世界探検!」
講師:高橋大輔(探検家) 8月10日

展覧会ポスター・フライヤー



第39回 世田谷の書展



没後10年 井上ひさし展
—希望へ橋渡しする人



安野モヨコ展 ANNORMAL



一綴じられた時間の物語—
ムットーニのからくり文学館



あしたのために あしたのジョー! 展



あしたのために あしたのジョー! 展

刊行物



どこでも文学館 報告書2020



本と輪 この3冊
volume 9



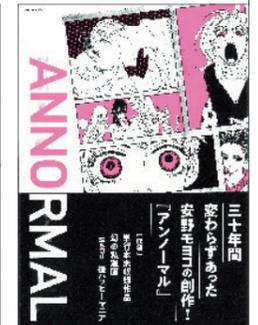
本と輪 この3冊
volume 8



あしたのために
あしたのジョー! 展 図録



没後10年 井上ひさし展
—希望へ橋渡しする人 図録



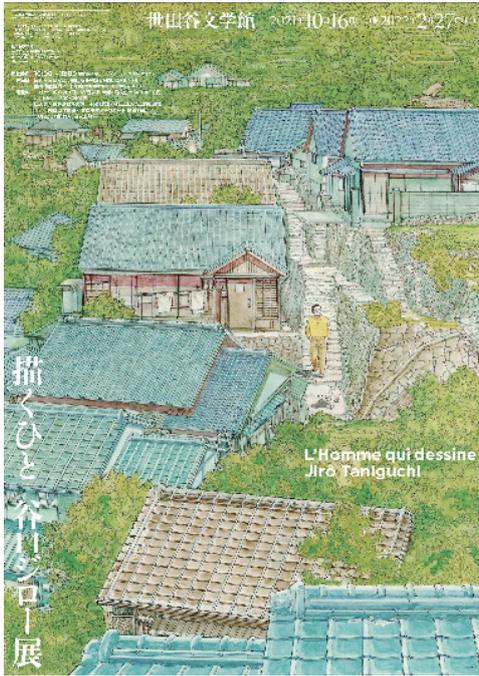
安野モヨコ展 ANNORMAL 図録
(小学館発行)

企画展

描くひと 谷口ジロー展

10月16日(土)～
2022年2月27日(日)

観覧料:
一般900円(720円)、
高校・大学生・65歳以上600円(480円)、
小・中学生300円(240円)



Special Exhibition

The man who draws Jiro Taniguchi Exhibition

Exhibition period: Oct 16 (Sat.) – Feb. 27 (Sun.), 2022
Admission fee: General 900yen, Students (University, High School) / Seniors (Over 65) 600yen, Students (Junior High, Elementary School) 300yen

ご来館にあたってのお願い

当館では新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、換気を含めて衛生管理を徹底させ、会場運営を行います。お客さまにおかれましては、次のことへのご協力をお願いいたします。

- 感染症対策のため、混雑時は入場を制限させていただきます。
- 37.5℃以上の発熱のある方は入館をお断りします(入館時に検温させていただきます)。
- 館内ではマスク(もしくはそれに代わるもの)をご着用ください。
- 咳、咽頭痛等、風邪のような症状がある方。体調がすぐれない方、感染拡大している地域や国への渡航歴が14日以内にある方はご来館をお控えください。
- 感染症対策のため、お客さまの個人情報を必要に応じて保健所等の公的機関に提供する場合があります。
- クロークサービスはございません。大きなお荷物でのご入館はお控えください(ベビーカー置き場はあり)。
- 駐車場は利用台数が限られます。公共交通機関のご利用をお願いします。
- その他、注意事項の追加・更新がございますのでご来館前に必ず文学館HPをご確認ください。

* 企画展・コレクション展ともに団体(20名以上)は2割引
[団体のご利用をご希望の方はあらかじめご連絡下さい]
障害者手帳をお持ちの方は一般料金の半額

開館時間:
10時～18時(観覧会入場は17時30分まで)
休館日:
毎週月曜日(月曜日が祝日の場合には開館し翌日休館)

交通案内:
京王線「芦花公園」駅南口より徒歩5分
小田急線「千歳船橋」駅より京王バス(千歳鳥山駅行)
「芦花恒春園」下車徒歩5分

* 駐車場は利用台数が限られます。
公共交通機関のご利用をお願いします



コレクション展

世田谷文学館開館25周年記念
セタブン大コレクション展
PART I

ふかくこの生を
愛すべし

10月16日(土)～
2022年3月31日(木)

観覧料:
一般
200円(160円)、
高校・大学生
150円(120円)、
65歳以上・小・中学生
100円(80円)

同時開催

ムットーニのからくり劇場



Permanent Collection

Setagaya Literary Museum 25th Anniversary -
Setagaya Literary Collection Exhibition PART I: This
life deserves to be dearly treasured
Simultaneously held: Mutttoni's Puppet Theater
Exhibition period: Oct 16 (Sat.) – Mar. 31 (Thu.), 2022
Admission fee: General 200yen, Students (University, High School)
150yen / Seniors (Over 65), Students (Junior High, Elementary School)
100yen

Safety Precautions when Visiting the Museum

In operating the museum, we take every precaution to maintain hygiene, including ventilation, in order to prevent the spread of Covid-19 infections. We ask visitors for their cooperation in the following.

- As a measure to prevent infections, we limit admission during busy times.
- We refuse admission to those with a fever of 37.5°C or higher. (Temperatures are measured when entering.)
- Please wear a mask (or the equivalent) while in the museum.
- We ask that you refrain from visiting if you have a cough, sore throat or other cold-like symptoms, if you feel unwell, or if you have traveled to a region or country where infections are spreading within the last 14 days.
- As a measure to prevent infections, we may provide visitors' personal information to public health centers and other public agencies as necessary.
- We do not provide checkroom services. Please refrain from bringing large luggage when visiting. (A baby carriage storage area is available.)
- Parking space is limited. Please use public transportation.
- Other additions and updates will be made to these precautions, so please be sure to check the museum homepage before visiting.

* Groups of 20+ visitors will receive a 20% discount on admission fee to both collection and special exhibitions
Disability certificate holders will be admitted at 50% the general rate

Visitor Information

Opening Hours: 10:00 am to 6:00 pm (last admission 5:30pm)
Closures: Every Monday (Closed Tuesday when a national holiday falls on Monday)

Access: 5-minute walk from Roka-koen Station's South Exit (Keio Line)
5-minute walk from Roka Koshun-en Park (take Keio Bus from Chitose-Funabashi Station [Odakyu Line] towards Chitose-Karasuyama Station [Keio Line])

* The number of parking spots available for use is limited. Please use public transportation.